

## 0610 緩和ケアリンクにいがた定例会

「これまで以上に連携を深めたい！」投票理由

### 【病院】

- ・病院の先生ともっともっと全人的に利用者さんをみたい。
- ・病院医師も変わってきたなと思い、頼もしく感じた。
- ・病院の看護師にもどんどん在宅の事を知っていただき、連携していきたい。

### 【MSW】

- ・いろいろな制度について教えていただけるのはありがたい。
- ・経済的なことは重要と思う。

### 【診療所】

- ・先生の温かさを感じた。
- ・在宅での緩和ケアには欠かせない存在だと改めて思った。
- ・家族と一緒に死亡診断、とてもステキです。
- ・やはりここがあつてこそその在宅緩和の実現だと思った。
- ・やわらかい看取り、という言葉が心に残った。
- ・連携が密にできると大きな力になる。いろいろ相談にのってほしい。
- ・なんといっても医師の醸し出す雰囲気が重要。信頼できる医師に巡り合いたい。

### 【薬剤師】

- ・身近に感じた。もっと頼ってよかつたんだと思えた。
- ・薬剤師さんも24時間対応してくれるとは知らなかつた。
- ・今まで連携の機会が少なかつたが、発表を聞いて関係が近く感じられた。
- ・在宅での薬剤指導などまだまだサービスとして関わる余地がありそう。
- ・プレゼンがわかりやすかつた。もっと連携したいと思った。
- ・服薬管理ができない人への対応に興味がある。
- ・プレゼン能力が高く、興味をそそられた。
- ・今まで連携する機会がなかつたが今後はもっと声をかけていきたいと思った。
- ・プレゼン能力にびっくり。これからもっと声をかけていこうと思った。

### 【行政・教育】

- ・在宅緩和ケアはめまぐるしく状況が変化し、本人・家族の想いも日々変わる。制度にしばられてスピーディーに動けないことがあるので規制緩和をお願いしたい。
- ・このような場に参加していただいてありがたい。

### 【福祉用具】

- ・24時間対応があるとは心強い。
- ・最新のマットレスやベッドが使えるのもいい。
- ・生活を継続していく上で福祉用具の使用はかかせない。
- ・ただ道具を貸すだけではないという熱い心意気に一票。

### 【地域包括支援センター】

- ・地域の相談窓口（第一歩）なのでがんばってほしい。
- ・やさしいところ、と思った。

### 【ケアマネージャー】

- ・業務内容と想いがよくわかった。
- ・連携の要として、ハブとして大切な役割だと思った。
- ・市民のニーズもケアマネを通じて把握していく必要があると感じた。
- ・何かあったら困ったら、連絡・相談するとどうにかしてくれそうな気がした。
- ・多職種の連携の総まとめ役、ボス的役割で頼りになる。

### 【訪問入浴】

- ・業務内容を初めて知った。入浴のリラックス効果は日本人にとって重要。
- ・利用者さんが実際に利用して喜ばれることが多い。
- ・患者さんに勧めたいと思った。
- ・状態の把握が思った以上に可能なのだとと思った。少しの変化も発見して他職種にも教えてほしい。
- ・どこでも入浴可能とはすごい。ぜひ一度、デモをみせてほしい。
- ・プレゼンがすばらしかった。最期まで入浴できるのはとてもよい。

### 【アロマセラピー】

- ・これから可能性を感じた。
- ・専門性が必要。安物を使わないよう知識を提供してほしい。
- ・緩和ケアならではの連携だと思った。
- ・今まで関わることのない新鮮なチームメンバーだと思った。
- ・死に不安を抱く方へのタッピングはいいと思う。自分もしてほしい。
- ・一番、知識のない分野だった。勉強になった。
- ・これから医療現場にとても大切な役割を果たすと思う。どんどん進出してほしい。
- ・苦痛の緩和によって薬を減らせるのではないか。
- ・珍しい特別な資源と感じた。どうすれば頼める？料金は？
- ・薬以外で苦痛を和らげることができる違う方向からのアプローチだと思った。

### 【訪問看護】

- ・もっとも情報が集まりそうなので。
- ・大切な職種と思っていたが、やはりこれからももっと連携していきたい。
- ・在宅では、看護の力が大きいことを改めて感じた。
- ・一番、頼りになりそう。
- ・日々の状態変化に一番早く気が付き、連携できる。
- ・プレゼンが上手。在宅には絶対必要な方々と感じた。
- ・夜間等の不安を事前に取り除くなど在宅患者の気持ちに沿った内容がよかったです。